

第1学年 学年便り

第1学年

第6号

平成30年6月13日(水)

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE ～運動会を終えて～

運動会が終わって1週間が経ちました。1年生にとっては初めての運動会ということもあり、色々大変だったこともあったと思います。

今、皆さんは運動会を振り返るとどんな思いが残っていますか。運動会後に書いた作文を読んでもみると、「クラスで団結できた」・「練習成果が発揮できて良かった」・「楽しかった」など様々意見がありました。今回の運動会は、個人種目から学年種目、また、全学年で行う種目などありましたが、どの競技に自分たちが力を入れて取り組んだか、また、どんな競技姿が心惹かれたか、人それぞれだと思いますが、私はこの運動会を通して、生徒たちは、集団で行うことの難しさや成功したときの達成感をもう一度再確認できたと思っています。

今回の運動会では、学年種目として、大縄跳びがありました。1人でも息が合わないと飛ぶ回数は増えません。縄跳びが得意の生徒もいれば苦手な生徒もいます。その中で、クラスのために、自分はどう動いて、どう声かけすれば良い方向に行くのか、だと思います。もしかしたら、大縄を飛んでいる途中で疲れて、飛ぶのを止めたかった生徒もいたかもしれませんが、クラスの目標のために一生懸命に力を振り絞ったのかもしれない。大縄の回していた生徒も手にまめを作りながらもクラスのために頑張っていました。それは、

みんなと一緒に頑張れたのかもしれない。

みんなと一緒に、わがままを言わなかったのかもしれない。

今回の運動会、どちらのクラスも目を輝かしながら競技し、集団としての動きを感じ、実りのある運動会だったと思います。



運動会 の 思い出



